



コスモピア

2024 夏
vol.116



社会福祉法人 秋桜会
〒716-1401 岡山県真庭市五名574-1
TEL 0866-52-4771 FAX 0866-52-4772
Eメール kosumosunosono@kosumosukai.jp
ホームページ kosumosukai.jp

障害者支援施設 コスモスの園

就労継続支援B型事業 コスモスワーク

共同生活援助事業 コスモス共同生活事業所

相談支援事業 サポートステーションコスモス

放課後児童健全育成事業 ほくぼう児童クラブ



◆ 折々の記 ◆

地域共生社会に向けて その七

「これからの交流を考える」

社会福祉法人 秋桜会 理事長 奥田健治



「地域共生社会とはどんな社会ですか？」

それは、「支える人、支えてもらう人の関係でなく障害がある人もそうでない人もみんなが住みやすい居場所となる社会」です。どこで誰とでも交わり合っても遠慮せずに自分が表現できて、安心できる場が共生社会です。つまり、以前にも伝えましたが

「ごちゃませのみんなが居心地の良い社会」

とも呼びますか。
コスモスの園は旧上水田小学校跡地(2年後)に舞台を移せる予定ですので、毎日利用者の呼吸を感じてもらおうことができます。それは家族の息づかいでもあり、施設職員と一緒に紡いだ園の文化の呼吸でもあります。マンガ「鬼滅の刃」で鬼に婚約者を食べられてしまった和己へ炭次郎の「失っても失っても生きていくしかないです。どんなに打ちのめされよう」という優しさにあふれた言葉があります。家族を失い何度も打ちのめされた炭次郎だからこ



そ響く願いの呼吸です。

さらに「二人でできることは、ほんのこれっぽちだよ。だから人は力を合わせて頑張るんだ。」という死に直面した時透無一郎に炭次郎(実は父)のかけた言葉があります。人と人がつながる可能性を信じる願いの呼吸です。また、私の好きなあいみよんの「ハルノヒ」の歌詞「どんな未来がこちらを覗いているかな 君の強さと 僕の弱さを分け合えば どんなすごいことが起きるかな? もうこんなにも幸せ いつからはひとり いつからはふたり 大切を増やしていこう」
地域の人も、子どもも、利用者も、家族もごちゃませのみんな、たくさんの方を創造したいですね。強くなくてもいい。強くないほうがいい。かかわりのなかで、どうつながり合うか。真の答えをこれから探していきたいと思います。

「こころの窓 その二」

「こぶし合い」

家族のことばで優しい手」



ある朝、「この人の「おはよう」は、両手で握りこぶしをつくって、引っ付き合やすのです。」と家族の方から始めて教えていただきました。思わず荷物を下において、両手で握りこぶしを作って差し出して引っ付き合わせました。この朝からこぶしの手は優しい手になりました。



社会福祉法人秋桜会 令和5年度 事業報告

新年度を迎え、初夏を迎える頃、新型コロナウイルス感染症の拡大により、各事業所で感染者が発生する事態となった。事業所によっては、事業所間の職員応援、別棟への隔離、事業所休所などの対応を取ることによって、法人全体で感染拡大を最小限に抑えるよう努力した。

社会福祉充実計画「コスモスの園移設建て替え事業」は、設計図面がほぼ確定し令和8年の完成に向け大きく進んだ。

地域貢献活動は、引き続き無料買物送迎サービスに取り組み、計画とおりに運行することができた。

財務状況は、当期活動増減差額がコスモスの園拠点区分では、前年度と同等の事業収入となりプラスとなった。本部拠点区分では、計画相談事業職員を昨年度に引き続き配置したこと、児童クラブの支援員配置を増やしたことに加え、常時利用児童数の減少によりマイナスとなった。コスモスワーク拠点区分では、利用定員を満たしていない事に加え、新型コロナウイルス感染症の影響による延べ利用者数の減少によりマイナスとなった。法人全体ではプラスとなった。

コスモスの園

障害者支援事業

(施設入所および生活介護)

令和5年度は施設入所50名、生活介護52名で開始した。年度途中に男性1名が入退所している。

生活支援では5月末に新型コロナウイルスクラスター感染となったが、それ以後は徹底した感染防止策により新たな感染症の発生はなく過ごせた。家族会や行事の実施については、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことを受けて徐々に取り組みを再開し、一定の交流が図れてきた。日中活動支援においては各作業班で施設移転後を見据えた作業を検討しながら取り組んできた。障害者虐待防止・権利擁護の更なる推進のため、虐待防止部会において支援の内容を検討し、より利用者の方の生活満足度が上がるように努めた。

通院数は昨年度よりも全体で91件増加している。又、入院者も6名おられた。事故発生も増え特に転倒による怪我が昨年度より86件も増え、利用者の高齢・重度化が深刻になってきている。原因の究明や対応策を検討することが重要と感じている。

防災については、自然災害発生時における業務継続計画の見直しを行った。訓練については通常の避難訓練に加えて、自発的活動事業としての避難訓練と真庭消防署、北房消防団、地域自主防災部の方を交えての合同防災訓練を実施した。

在宅支援事業

(短期入所、日中一時支援)

在宅支援事業利用の方では、短期入所、日中一時共に新規受け入れの方がおられた。また、日中一時と短期入所を併用したり、利用される方の状況に合った支援を行った。利用前に新型コロナウイルス感染症抗原検査も継続し実施した。短期入所の利用者数は計9名であり、内緊急の受け入れ者は2名であった。延べ利用日数は237日となっている。

日中一時支援については、4名の方の利用があり、延べ利用日数は95日となっている。

コスモスワーク

(就労継続支援B型)

事業運営に関しては、新型コロナウイルス感染症5類移行以後も感染対策を実施していたが、5月と9月に数名の感染者が発生し、一日は休所した。コロナ感染による利用者の欠席、利用者が一人減ったこと、長期入院等があり、前年度比約470万円の給付費収益減となった。

苦情解決の報告として、利用者からの苦情が1件あり、迅速かつ丁寧に対応し解決した。

就労支援活動では、今年度も、利用者の高齢化、障害の重度化により個々の心身状況に応じた生産活動の提供に配慮してきた。各事業においては、農業生産は木質ペレット袋詰め、産物を中心に、黒大豆・葉ボタン、だるまささげの

栽培や草取り・墓掃除等の請負に取り組んだ。製品加工は継続して園芸作業とペットフード袋詰め・箱詰めの請負に取り組んだ。食品加工は焼き菓子の学校給食等への販売、岡山県セルプセーターのいちおし商品販売への参加等を行った。

就労活動による収入は前年度比で約4%減となったが、経費削減により、一人当たりの工賃は大幅に上がった。生産活動以外では、4月の花見、12月の忘年会、2月のボウリング大会、4月と10月の家族会を実施した。

	令和5年度	前年度	増減
開所日数	243日	245日	-2日
工賃実績(月額)	25,017円	21,648円	+3,369円
工賃実績(時間額)	204円	183円	+21円
延べ利用者数	3,780人	3,965人	-185人

コスモス共同生活事業所

(共同生活援助事業)

引き続き新型コロナウイルス感染症対策を実施してきたが、5月と9月には数名の感染者が出て、その対応に追われた。それでも、余暇の充実を図るため、感染状況に配慮しながら外出等の活動を進めてきた。通院支援においては、通院回数は前年度より外科・精神科・歯科

が減る一方で、耳鼻科が増えている。

今年度も利用者の高齢化や障害特性からくるニーズを職員間で話し合い、状況に応じた支援を行うように努めてきた。また、地域の行事にも積極的に参加するようにし、地域移行をさらに進めるため、令和6年度開設をめざしサテライト型住居の準備を進めた。

サポートステーションコスモス (特定相談支援事業・障害児相談支援事業)

令和5年度は、職員1.5人体制に変わりはなかったが、相談支援員が相談支援専門員の資格を取得した事や管理者が相談支援専門員の現任研修を受け資格を更新したことにより、より手厚い計画相談体制を整える事ができた。また虐待防止の取り組みや人権擁護、ハラスメント防止や事業継続計画の策定などを行い、それに伴う運営規程の変更も行った。登録利用者数は162名(者126名、児36名)となり、計画より多くの利用者登録となった。児童に対しては子ども園や学校との連携なども求められており、療育機関との繋ぎなど計画相談以外の支援も求められている。また者の支援においては地域移行を希望する利用者に対して、グループホームの体験利用の支援や、グループホームから地域生活を目指す利用者の為の支援などを関係機関と連携して検討した。また地域生活を送る利用者に対しては、事業所以外にも医療機関や地区保健師との連携、その他行政や関係機関などと細やかな情報共有を図り、安心して地域生活を送ることができる様支援している。

ほくぼう児童クラブ (放課後児童健全育成事業)

令和5年度利用児童は、常時利用14名、一時利用32名、計46名の登録となった。一日平均の利用児童数16.7人であった。新型コロナウイルス感染症が5類になったことで、子ども達と一緒にクッキングをするなど活動に少しずつ変化がみられてきた。

児童支援では、支援員の配置を基本4人体制とし手厚い支援を心掛け、児童の興味関心に合わせた活動ができるように支援している。小学校で支援学級に所属している児童のケース会議に出席し、小学校やその他機関と連携して児童の発達を支援している。今年度は1名が放課後児童支援員資格を取得した。

コスモスおでかけ便 (地域貢献活動)

地域貢献活動として、ご自宅からマルナカ北房店までの乗り合い式での完全無料での送迎サービスを継続運行している。悪天候等もなく今年度も計画通りに運行することができた。今年度新規利用の方は2名、転居等で利用ができなく退会された方は3名となり年度末時点の会員数は12名となっている。今年度は、150便運行し、利用延べ人数は491人、一便あたりの平均乗車数は、約3.3人(昨年度とほぼ同じ)となっている。

法人単位貸借対照表

令和6年3月31日現在

資産の部				負債の部			
科目	当年度末	前年度末	増減	科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	499,977,594	481,788,080	18,189,514	流動負債	13,952,402	9,121,215	4,831,187
現金・預金	449,516,199	431,045,113	18,471,086	事業未払金	3,758,787	3,577,955	180,832
事業未収金	49,750,032	50,164,451	-414,419	その他の未払金	1,524,039	1,086,477	437,562
未収金	675,838	549,144	126,694	一年以内返済予定リース債務		0	0
商品・製品	35,525	29,372	6,153	未払費用	4,447,599	2,393,399	2,054,200
その他の流動資産	0	0	0	職員預り金	4,221,977	2,063,384	2,158,593
固定資産	663,118,610	675,361,415	-12,242,805	固定負債	38,220,918	38,446,179	-225,261
(基本財産)	301,490,122	309,166,990	-7,676,868	設備資金借入金		0	0
土地	146,701,290	146,701,290	0	リース債務		0	0
建物	154,788,832	162,465,700	-7,676,868	退職給付引当金	38,220,918	38,446,179	-225,261
定期預金	0	0	0	その他の固定負債		0	0
(その他の固定資産)	361,628,488	366,194,425	-4,565,937	負債の部合計	52,173,320	47,567,394	4,605,926
土地	42,274,000	42,274,000	0	純資産の部			
建物	1	1	0	基本金	257,341,000	257,341,000	0
構築物	4,572,383	5,095,020	-522,637	基本金	257,341,000	257,341,000	0
機械及び装置	18,614,613	20,106,890	-1,492,277	国庫補助金等特別積立金	108,513,546	114,547,107	-6,033,561
車輛運搬具	1,344,934	2,810,094	-1,465,160	国庫補助金等特別積立金	108,513,546	114,547,107	-6,033,561
器具及び備品	3,863,911	5,222,113	-1,358,202	その他の積立金	250,570,000	250,000,000	570,000
建設仮勘定	1,007,600	0	1,007,600	積立金	250,570,000	250,000,000	570,000
有形リース資産	0	0	0	次期繰越活動収支差額	494,498,338	487,693,994	6,804,344
権利	800,128	800,128	0	(うち当期繰越活動収支差額)	7,374,344	18,684,340	-11,309,996
ソフトウェア	360,000	1,440,000	-1,080,000				
退職給付引当資産	38,220,918	38,446,179	-225,261				
積立資産	250,570,000	250,000,000	570,000	純資産の部合計	1,110,922,884	1,109,582,101	1,340,783
その他の固定資産	0	0	0				
資産の部合計	1,163,096,204	1,157,149,495	5,946,709	負債及び純資産の部合計	1,163,096,204	1,157,149,495	5,946,709

法人単位資金収支計算書

(自) 令和5年4月1日 (至) 令和6年3月31日

勘定科目		決算	
事業活動による収支	収入		
	児童福祉事業収入	10,117,872	
	就労支援事業収入	8,206,493	
	障害福祉サービス等事業費収入	309,628,128	
	経常経費補助金収入	3,553,000	
	経常経費寄付金収入	200,000	
	その他の収益		
	受取利息配当金収入	9,021	
	その他の収入	5,870,889	
	事業活動収入計(1)	337,585,403	
支出	人件費支出	258,472,664	
	事業費支出	40,881,598	
	事務費支出	11,993,271	
	就労支援事業支出	7,152,090	
	支払利息支出	0	
	その他の支出	2,750,000	
	事業活動支出計(2)	321,249,623	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	16,335,780	
施設整備等による収支	収入		
	施設整備等補助金収入	0	
	施設整備等寄付金収入	0	
	固定資産売却収入	0	
	その他の施設整備等による収入	0	
	施設整備等収入計(4)	0	
支出	固定資産取得支出	1,630,500	
	ファイナンス・リース債務の返済支出	0	
	その他の施設整備等による支出	1,007,600	
	施設整備等支出計(5)	2,638,100	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-2,638,100		
その他の活動による収支	収入		
	長期運営資金借入金元金償還寄附金収入	0	
	長期運営資金借入金収入	0	
	積立資産取崩収入	3,789,862	
	その他の活動による収入	0	
	その他の活動収入計(7)	3,789,862	
	支出	長期運営資金借入金元金償還支出	0
		積立資産支出	4,134,601
その他の活動による支出		767	
その他の活動支出計(8)		4,135,368	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-345,506		
予備費(10)	0		
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	13,352,174		
前期末支払資金残高(12)	472,637,493		
当期末支払資金残高(11)+(12)	485,989,667		

法人単位事業活動計算書

(自) 令和5年4月1日 (至) 令和6年3月31日

勘定科目		決算	
サービス活動増減の部	収入		
	児童福祉事業収益	10,117,872	
	就労支援事業収益	8,206,493	
	障害福祉サービス事業収益	309,628,128	
	経常経費補助金収益	3,553,000	
	経常経費寄付金収益	200,000	
	サービス活動収益計(1)	331,705,493	
	費用	人件費	258,247,403
		事業費	40,881,598
		事務費	11,993,271
就労支援事業費用		7,636,493	
減価償却費		14,155,573	
国庫補助金等特別積立金取崩額		-5,735,414	
徴収不能額		0	
サービス活動費用計(2)	327,178,924		
サービス活動収支差額(3)=(1)-(2)	4,526,569		
サービス活動外増減の部	収入		
	借入金利息補助金収益	0	
	受取利息配当金収益	9,021	
	その他のサービス活動外却益	0	
	その他の活動による収益	5,870,889	
	サービス活動外収益計(4)	5,879,910	
費用	支払利息	0	
	その他のサービス活動外費用	2,750,000	
	その他の活動による費用	767	
サービス活動外費用計(5)	2,750,767		
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	3,129,143		
経常増減差額(7)=(3)+(6)	7,655,712		
特別増減の部	収入		
	施設整備等補助金収益	0	
	施設整備等寄付金収益	0	
	長期運営資金借入金元金償還寄附金収益	0	
	固定資産売却益	0	
	その他の特別収益	0	
	特別収益計(8)	0	
	費用	基本金組入額	0
固定資産売却損・処分損		0	
国庫補助金等特別積立金積立額		0	
その他の特別損失		281,368	
特別費用計(9)	281,368		
特別増減差額(10)=(8)-(9)	-281,368		
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	7,374,344		
繰越活動収支差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	487,693,994	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	495,068,338	
	基本金取崩額(14)	0	
	その他の積立金取崩額(15)	0	
	その他の積立金積立額(16)	570,000	
	次期繰越活動増減差額(13)+(14)+(15)-(16)	494,498,338	

コスモスワーク (就労継続支援B型事業)



ご注文・お問い合わせ先

コスモスワーク 0866-52-9390(大内まで)

焼き菓子詰め合わせで箱セットもできます。お気軽にご相談ください。

制服を替えて気分一新!!

コスモスワークの食品加工班のユニフォームが新しくなりました。制服のカタログを見て「あれがいいかな。これがいいかな」と迷いながら決めました。

新しいユニフォームを身に付けて、新たな気持ちでお菓子作りに取り組んでいます。クッキー、

パウンドケーキ、タルト、スノーボール。プリンなど新しい製品にも挑戦しているところです。

あぐりガーデン、道の駅醍醐の里などで販売しています。機会がありましたら、ぜひご賞味ください。コスモスワークでも、注文を承っております。



このたび、当法人は5月から、サテライト型住居の運営を開始いたしました。

サテライト型住居とは、グループホームの一形態で、一般のアパートなどの一室を法人が借り、そこに利用者さんが住みながら、食事など本体住居の支援を受けるものです。言わば、利用者さんの居室がグループホームの建物の外にあるようなイメージです。



地域で独り暮らしをしたいという利用者さんの希望を叶え、半分支援を受けながら半一人暮らしをすることで、徐々に自立生活へとステップアップしていくことを目指しています。

今回入居した利用者さんも、少しずつ独り暮らしに慣れて、いつかは自立生活をされるように支援を行っております。

グループホーム

(共同生活援助事業)

地域で一人暮らしへの夢を叶える

コスモスの園

笑顔あふれる野外会食!

5月24日(金)、コスモスの園グラウンドにて、利用者さんと職員が一同に集い、青空の下で楽しいひとときを過ごしました。天候にも恵まれ、絶好の野外会食日和となりました。少し暑い日差しでしたが、テントの日よけのおかげで快適に過ごすことができました。季節の移ろいを感じながら、お弁当を頬張る皆様の笑顔が印象的でした。お腹を満たした後は、レクリエーションで体を動かしました。「ペットボトル陣取り」と「パラソルトス」という2つの競技で普段あまり体を動かす機会がない利用者さんも、全力で競技に参加し、歓声も飛び交い、大盛り上がりひとときとなりました。



ひとしきり体を動かした後はお待ちかねのティータイムです。今回は趣向を変え、お祭りの気分を味わえる「紐引きくじ」で、菓子を選びました。くじの結果に一喜一憂しながらも、最後はみんな笑顔でお菓子とジュースを頂き、野外会食を締めくくりました。

ほくぼう児童クラブ

いいただきまーす

ホットケーキを作ったよ

ままごとでお料理

お散歩!

外でお弁当~

桜がきれい

新1年生がかわいい

ダンゴムシ発見!

こんなことがありました in コスモスの園

B&Gまで桜を見に行きました

手作りおやつ

新緑の中を散歩

地域貢献活動

無料

コスモスおでかけ便 運行中



北房地区の方で、買い物等で交通の便が悪くお困りの方を対象に、定期便として『自宅～マルナカ北房店間』の買物等の送迎サービスを行っています。ご利用にあたっては事前に会員登録が必要です。

詳しくは、コスモスおでかけ便事務局までお問合せください。(☎52-4771)

職員募集

秋桜会では、入所の施設をはじめ、通所の作業所、グループホーム、放課後児童クラブ等の運営をしています。各事業所の利用者の生活・日中活動の支援及び介護等を行う職員を随時募集しています。調理員も合わせて募集しています。お気軽にお問合せください。

詳しくは、求人担当(大野)まで。
(0866-5214771)



Quiz

前回の正解は「古墳と埴輪のクッキー」でした。当選された5名の方に過日景品として「コスモスフークの授産品のクッキーセット」を送っています。

はがきに答え、郵便番号、住所、氏名、電話番号、コスモピアの感想を書き、〒716-11401 真庭市五名574-1 社会福祉法人秋桜会「コスモピア」へ。正解者の中から5名に景品を贈ります。
(締め切り8月末)

問

秋桜会が5月から運営を開始した取り組みはなんでしょうか？



クイズ

編集後記

今年も段々と暑くなってきましたね。飼っている猫がこの春で20歳を迎えました。歳をとってもまだまだ元気で、食卓の魚を盗み食いしたり、時にはびっくりするくらいの勢いで走り回っています。「最近、長く伸びている姿を見かけられるようになりました。その姿を見ると夏が来たなと実感します。扇風機の前で一緒に長くなって寝転びながら、この夏も乗り切りたいと思います。

(森田)

